

HALO AI による壊死および腫瘍浸潤リンパ球の定量に基づく、肺高悪性度神経内分泌癌切除例の予後因子探索

課題番号：2025-418

作成日：2026年6月12日 第3.0版

1. 研究の対象

手術時年齢が18歳以上で、2004年1月1日から2023年12月31日までに国立がん研究センター東病院で肺葉切除術もしくは片側肺全摘術を受けた症例のうち、包括的同意が得られている患者かつ、術後病理で高悪性度神経内分泌癌と診断された方。ただし、包括的同意の運用開始以前の既存試料（旧包括的同意制度時代の制度適用外の生殖細胞系列試料含む）は人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に基づき、国立がん研究センター研究倫理審査委員会の承認を得て、同意は取得せず用います。

2. 研究目的・方法

研究目的：高悪性度肺神経内分泌癌の臨床病理学的特徴と予後との関係明らかにする事です。

研究方法：研究対象者の診療録から治療歴などの診療情報を抽出し、既に作製された手術標本からバーチャルスライドを作製し解析を行います。それに際して必要に応じて、手術残余検体から標本作製を行います。

研究実施期間：研究許可日～2030年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

【情報】：病歴、治療歴、術後経過、CT画像など

【試料】：手術で摘出した組織

4. 試料・情報の授受

外部への試料・情報の提供はありません。

5. 研究組織・研究責任者

研究責任者：国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科 石井 源一郎

6. お問い合わせ等

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

試料・情報が研究に用いられることについて研究対象者の方もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

なお、この研究が適切に行われているかどうかを確認するためや研究の科学的意義を検討するために、国内外の第三者の立場の者が研究対象者の方のカルテやその他の診療記録、研究データ

などを拝見することがあります。このような場合でも、これらの関係者には守秘義務があり、個人情報を守られます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
研究責任者
国立がん研究センター東病院 病理・臨床検査科
石井 源一郎
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
TEL 04-7133-1111

研究事務局：
国立がん研究センター東病院 呼吸器外科
徳光 真毅
〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1
TEL 04-7133-1111